

令和7年12月23日



学校だより12月号

- 教育目標
- 1 深く考え、進んで学習する
 - 2 責任を重んじ、規律正しく行動する
 - 3 心身を鍛え、情操豊かにする

校長：中山 幸子

港区西麻布四丁目14番8号

電話：03-3409-7687

港区立 高陵中学校 Koryo Junior High School

12月と言えば・・・

校長 中山 幸子

令和7年も今月でおしまいに近付いてきました。学校は3月末をもって1年間となりますが、12月は1年の締めくくりというイメージがあります。今月の全校朝礼では、小学校6年生だった1年生、中学1年生だった2年生、中学2年生だった3年生はこの1年で自分が成長したと手応えを感じているか、聞きました。

本校の今年の教育目標の重点項目として「よく考える」があります。

3年生の面接練習では、限られた時間内で簡潔に分かりやすい説明をううーんと唸りながら、悪戦苦闘する場面を見かけます。そして、考えをまとめる大変さと重要性を実感している生徒も多くいるはずです。

そこで、ご紹介したいのがある実験結果です。

えさを置いた迷路の入り口にネズミを置いて、どのような行動をとったネズミが早くえさにたどり着けるかを観察した実験です。同じ経路を進むネズミ、行き場がないとわかるとすぐ他の道に行くのを繰り返すネズミ、失敗しては立ち止まり他に進むネズミ、一番早くたどり着いたネズミはどれだと思いますか？

正解は、失敗しては立ち止まり(考えて)ほかの道を進むネズミでした。もう少し、説明すると、失敗(経験)してそこから得られたものを考えて(一度通った道を選ばないで)えさにつながる道を見つけたネズミでした。

もうひとつ、紹介しましょう。

あるテストについてです。学習方法は次の2つを行い、比較しました。

A: 何度も問題を繰り返して解く、反復学習

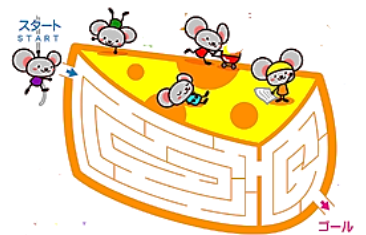
B: 思い出させる学習

学習の定着は中期と長期の二回に判定しました。中期では両者に大きな差はなく、長期では思い出させる学習の方が、定着がよかったという結果が出たそうです。

この2つから、自分で考えたからこそ学習効果があがったのではないのでしょうか。もちろん、反復することで覚える内容もあります。上手に学習を進めてください。

とは言え、よく考えず直感的に判断したり、行動したりするときもあります。後悔のないようにするためにも、本当にこの選択でよいのか、この方法よりもっといいものがないか、決める前に誰かに相談してみようなどのストッパーを自分の中につくるとよいのかもしれません。もし、このようなストッパーが機能する余裕がない場合は、後追いでいいので、客観的に内省する習慣があれば次につながると思います。

令和7年、着任して9か月が経とうとしています。成果が見えた教育活動、まだまだ改善途中の取組、次年度につなげる授業改善と人材育成及び組織体制の強化などの振り返りをし、よりよい高陵中学校を目指します。保護者、地域、関係機関の皆様、来年もよろしくお願いいたします。よい年末年始をお迎えください。

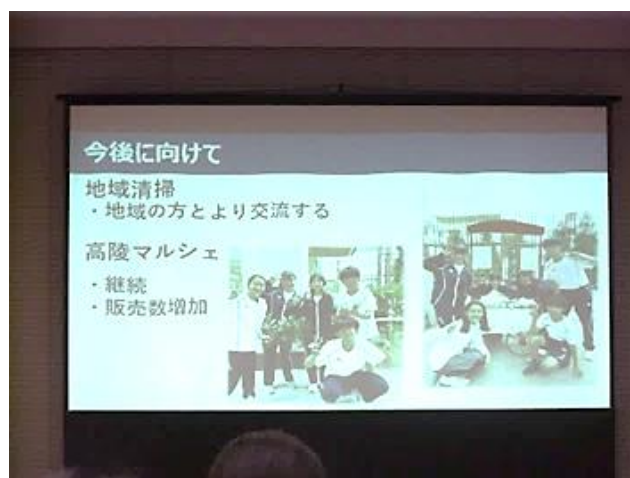
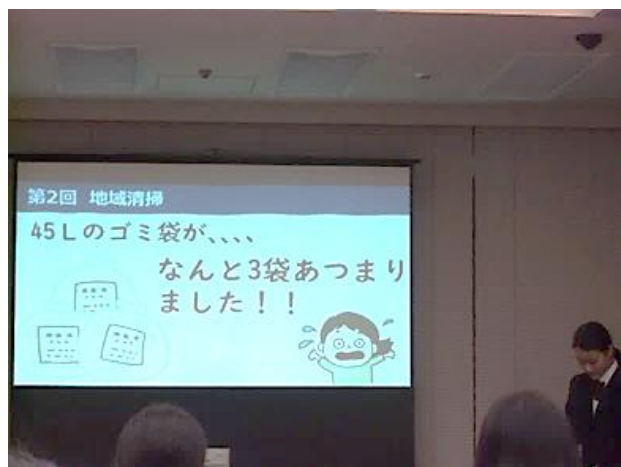
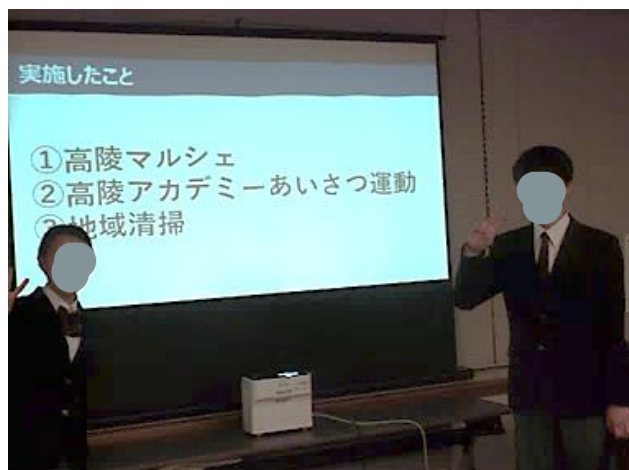


【港区マイスクール PR コンペティション参加報告】

12月8日に開催された「港区マイスクール PR コンペティション」に、本校生徒会役員2名が代表として参加しました。
発表では、「港区高陵中学校つながるプロジェクト」をテーマに、以下の取り組みを紹介しました。

- 高陵マルシェ
- 高陵アカデミーあいさつ運動
- 地域清掃活動

これらの活動を通じて、学校と地域がより深くつながり、協力し合って活動していくことを PR しました。



【12月・1月の予定】

12月24日(水)～1月7日(水) 冬季休業
12月27日(土)～1月4日(日) 閉校期間
1月8日(木) 始業式、安全指導日
1月9日(金)～1月15日(木) 書初め展
1月13日(火)～1月16日(金) 学校公開
1月22日(木) 避難訓練
1月28日(水)～ 相談週間



〈最優秀校の投票をしているところです〉